迎春

「政治の私物化はもうダメ!」「進学も応援してほしい」

今こそ政治を変えよう

昨年は、市長・市議会議員選挙、参議院選挙でお寄せいただいたご支援に感謝申し上げます。10月からの消費税10%増税が景気を冷やし、「桜を見る会」疑惑への批判の高まりで内閣支持率が急落しています。

今年こそ、市民と野党の共闘で政治の流れを変えましょう。国政でも市政でも、みなさんとともに、新しい希望ある政治を実現するために全力をつくします。





船橋市や野田市で実現している看護学生への奨学金制度の創設を求め、市へ要請署名（約7千筆）を提出した看護学生のみなさんと党議員団（左から、小田桐たかし市議、高橋あきら市議、植田和子市議、いぬい紳一郎市議）

「声を上げて良かった」「これで命を守れます」

2019 市民との運動 実る!

市民と共同した運動を広げ、様々な改善・前進がありました

- ●生活保護世帯へのエアコン設置助成
- ●小児夜間救急医療機関への支援増額
- ●消費増税に伴う給食費値上げ回避
- ●就学援助の対象枠拡大
- ●子どもの学習支援の対象者拡大
- ●新設小学校2校建設を表明
- ●学校給食費の公会計制度導入
- ●精神障がい者医療費助成に対する県補助額の創設
- ●地域包括支援センターの増設
- ●思井の森の保存表明
- ●消防・保健など市職員の増員　など



流山民報 2020年 新春号 NO.201号

流山市加4-1688　TEL／FAX (7157) 6140
メールアドレス　giindan@nagareyama-jcp.jp
ホームページ　http://www.nagareyama-jcp.jp/
流山市議会　TEL (7158) 1111

ご意見・ご要望をお寄せください

防災 対策改善へ 前進!!

洪水ハザードマップ 改善へ

２年前の法律改定が県内で活かされず、本市のハザードマップの更新もされていません。日本共産党の指摘に「令和２年度見直す」と表明しました。

日本共産党は、台風・豪雨被害から江戸川決壊も想定した避難計画の策定、高齢者等災害弱者のバス集団移動などいち早く避難できる体制強化などを提案しました。

避難所の改善へ、積極提案

日本共産党は、台風19号の際、市内避難所を訪問。現場の声や被災自治体の事例を議会に届けました。市当局も不十分さを認め、窓ガラス飛散防止や避難所運営にあたる市職員の防災服着用など徹底を約束。また政府が策定した設営や運営のマニュアルを活かした取り組みへ改善されます。

防災ラジオ導入を

聞き取りにくい防災行政無線の対策として、６年前から市議会でも共通課題に。日本共産党は、国補助金を活用し実施を迫りましたが、市は経費抑制の立場から、引き続き「検討」にとどまりました。



一人ひとりに寄りそう学校環境をめざして



学校環境の整備は市の責務です

世界で最も多忙化している日本の教員の勤務実態。それに加え、本市では失政の結果、超マンモス校を次々誕生させ、子どもと教員の距離は離れるばかり…小中学生、一人ひとりに寄りそえる学校環境の整備は市政の責務です。

おおたかの森小学校から300m、南流山小学校から600m

既存校に近接した新設小計画に課題山積

日本共産党の指摘通り教室不足が発覚。新設小学校２校追加を決断しましたが、無計画のため既存校と近接し、学区など課題山積です。日本共産党は、地質調査など丁寧な説明と併せ、無計画な人口誘致の是正を求めました。

あいつぐTV報道

いま問われていることは

いじめ

本市でも、いじめ重大事態が発生。２年半前からいじめ対策調査会が調査を実施してきましたが、調査会前会長から法令違反が指摘され、生徒の「自殺未遂」も状況把握していません。

命を落とさなければ、聞き入れない…こんな姿勢では子どもは守れません。

行き過ぎた指導

今年、市内小学校で体罰が発覚。その他、不適切な指導により不登校となり、その解決を求め議会に陳情が提出されました。

日本共産党は、再調査等を提起し、真の再発防止に向けた取り組みを求めました。

市議会 ねほり・はほり

●新たな市民負担増３億円 ゴミの持ち込み手数料 県内トップクラス

消費税10％増税に続き、市議会には、ゴミの持ち込み手数料165円/10kgから300円へ引き上げる条例案が提案されました。

「無料化 継続を」 条例案一部修正を提起！

ゴミの持ち込み手数料は、５kgまで「無料」から300円と有料化する条例案に、日本共産党は「無料化継続を」と修正案を独自提案。残念ながら反対多数で否決されました。

市内事業者にとって、毎日出るゴミ処理経費の負担増は死活問題。廃業を誘発しかねません。

今後、指定ゴミ袋導入（有料化）も検討されており、全市民に影響する重大問題です。



●「桜を見る会」「説明」に不満一杯なのに…

「政治とカネ」「政治の私物化」…大臣の辞任や疑惑が噴き出すもとで、「桜を見る会」に対し、「説明十分ではない」84％（共同通信）とのこと。

さすがに市長も「由々しき事態」と答弁。いっぽう議会は、「国会・政府へ疑惑解明等を求める意見書」（日本共産党提案）を否決しました。政治不信を正す政治家一人ひとりの「良識」が問われています。

会派	日本共産党				流政会										自由民主党				公明党				市民クラブ			新生令和			
議員名 ○：賛成　×：反対　－：棄権 ※議長は表決に参加しない。	乾 紳一郎	高橋 光	植田 和子	小田桐 仙	坂巻 儀一	渡辺 仁二	野田 宏規	近藤 美保	大塚 洋一	石原 修治	笠原 久恵	森 亮二	青野 直		海老原 功一	加藤 啓子	中村 彰男	中川 弘	斉藤 真理	岡 明彦	戸辺 滋	野村 誠	楠山 栄子	西尾 段	森田 洋一	藤井 俊行	菅野 浩考	大野 富生		阿部 治正
ゴミの持ち込み手数料値上げ条例（可決）	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		×
核兵器禁止条約の批准等求める意見書採択を求める陳情書（不採択）	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	議長		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○		○
住宅リフォーム助成制度創設を求める陳情書（不採択）	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×			×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○		○
「桜を見る会」などの疑惑解明を求める意見書（否決）	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×			×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○		○